

先端科学技術研究センター 脳機能素子医科学分野 助教募集要項

職名及び人数	助教 1名
契約期間	採用日から5年。2026年5月1日以降できるだけ早い時期。
更新の有無	更新はしない。
試用期間	採用された日から14日間
就業場所	先端科学技術研究センター 脳機能素子医科学分野 柳下研究室 (東京都目黒区駒場4丁目6番1号) 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
業務内容	所属研究室における研究、学生指導、および先端科学技術研究センター助教としての担当業務を担う。研究対象は脳のシナプス機能であり、分子細胞レベルから行動までの多階層的な解析、および精神疾患モデルマウスを用いた研究に取り組む。特に神経細胞の構造解析やシナプス可塑性に精通し、二光子励起顕微鏡や超解像顕微鏡などの先端イメージングに関する経験・実績を有する方、精神疾患モデル研究の経験・実績を有する方を歓迎する。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	年俸制を適用し、本学の規程に基づき資格、能力、経験等に応じて決定する、通勤手当（原則55,000円まで）
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	1) 博士の学位を有する者 2) 大学での研究経験を有する者 3) 研究室の研究活動を包括的に理解し、推進する意思があること 4) 大学および大学院教育業務に従事する意思があること 5) 日本語および英語で業務を遂行できること
提出書類	1) 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a> 2) 研究業績（原著論文のリスト、その他） 3) これまでの研究概要（2,000字程度） 4) 着任後の研究計画ならび教育活動に対する抱負（2,000字程度） 5) 照会可能者2名の氏名、職名及び連絡先 上記2)～5)は一つのPDFファイルにまとめて提出のこと。
提出方法	以下の「問い合わせ先」にあるe-mailアドレス宛に添付ファイル（合計10MB以内）として提出すること。提出を受けて、こちらから受領した旨返信する。返信がな

	い場合は問い合わせること。
応募締切	2026年4月3日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。 適任者が見つかれば、公募を締め切る可能性あり。
問い合わせ先	〒153-8904 東京都目黒区駒場 4 丁目 6 番 1 号 東京大学 先端科学技術研究センター 脳機能素子医科学分野 柳下研究室 (2026年5月1日以降に移転予定) 担当：井浦 TEL: 03-5841-1441 e-mail: iura-nobuko4@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しない。</li> <li>・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎する。</li> <li>・産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがある（東京大学における教員の任期に関する規則第3条による。詳細は応相談）</li> <li>・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。</li> </ul>